

1:50,000 地形図 NI-53-14-2
きょうととうほくぶ (京都及大阪2号)

地すべり地形分布図 京 都 東 北 部

Landslide Map of KYOTOTOHOKUBU



凡 例

輪郭構造
滑落崖と側方崖

新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖

部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖

冠頂が著しく開析された滑落崖

冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖

開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置

共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖

中・細粒の流れ懸すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。

後方崖、多重線等

移動体の輪郭・境界

後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明確なし判定可能

後方の滑落崖は明確であるが、移動体の輪郭の判定が困難

滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している

ほかの移動体や堆積物におおわれた部分

斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲

斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

脚部線・削制域下限

内部構造

二次・小滑落崖、産線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす

サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭

移動体内の小尾根

幅の広い溝状凹地、亀裂

幅の狭い溝状凹地、亀裂

横行亀裂

縦状窪地、小谷産線、ハ谷の出口または谷底の傾斜方向

池

水のない窪地

麓陸地の前線

移動方向等
移動体の主移動方向

すべり

クリープ(匍行)

流れ・押し出し

落石など

前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向

元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

速急線

活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)

地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

行政区画

索引図

四谷 北小松 彦根西部

京都西北部 (京都及大阪)

京都西南部 京都東南部 水口

()内は所属20万分1図の図名

京都府

1. 北桑田郡 2. 京都市

滋賀県

3. 滋賀郡 4. 大津市 5. 野洲郡 6. 守山市

7. 草津市 8. 栗太郡

1:50,000 京都東北部

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。」(承認番号 平17総複、第141号)」

調査者 清水文健・井口 隆・大八木規夫
by Fumitake SHIMIZU, Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI
LM-421